



写真：ライト写真館提供

祝 三戸町二十歳を祝う会

支えてくれた人に感謝して
「20歳の決意」堂々と



二十歳を祝う式典開催

1月8日、令和5年三戸町二十歳を祝う会が三戸町民体育館で行われました。令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられたことにより、ことしから式典の名称が「三戸町成人式」から「三戸町二十歳を祝う会」に変更されました。ことは、74人が二十歳を迎え、59人が式に出席しました。

式典では、松尾和彦町長が「決して諦めることなく困難を乗り越え、自分の夢に邁進する大人になってください。コロナ禍や情報化社会という大きな変革の中で感じてきたことを、皆さんの柔軟な発想や若い力が発揮されることを期待しています」とエールを送りました。

二十歳になった感想として、代表の山下渉さんは「失敗しても、後ろを振り返ると仲間がたくさんいます。失敗を恐れず何事にも挑戦していきたい」、工藤由芽さんは「二十歳という大きな節目を一つ迎えました、ここをまた、新たなスタートとし、日々成長できるように努力し続けていきたい」と、

それぞれの思いを語りました。

代表の岩間知輝さんは「今までお世話になった皆さんからの恩恵に恥じない立派な人間になれるよう、これからも日々精進します」と答辞を述べました。

二十歳の夢・希望・誓い

式典後には、記念セレモニーが行われました。参加者一人ひとりが登壇し二十歳の夢・希望・誓いを宣誓しました。その後、小・中学校時代の写真を上映し、思い出を振り返りました。

二十歳の抱負

- ・三戸町を大きな町にします
- ・国家試験に合格できるよう勉強を頑張ります
- ・責任を持って行動できる立派な大人になります
- ・健康第一で頑張ります
- ・思いやりを持って行動します
- ・理学療法士になれるよう勉強を頑張ります
- ・周りの人への感謝を忘れずに過ごします